

2026 年 7 月 14 日

東洋冷蔵株式会社

「責任ある水産物調達ラウンドテーブル (JRSR)」参画のお知らせ

東洋冷蔵株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：三谷 泰雄）は、持続可能な水産資源の利用と調達の推進を目的として、シーフードレガシー株式会社がパートナー企業とともに設立・運営する「責任ある水産物調達ラウンドテーブル (JRSR)」へ参画いたしました。



責任ある水産物調達
ラウンドテーブル

JAPAN RESPONSIBLE SEAFOOD
PROCUREMENT ROUNDTABLE

当社は、地球環境に配慮しない企業は存続しえないとの認識に立ち、より良い社会の発展に貢献するとともに、すべての企業活動において地球環境の保全・向上に積極的かつ誠実に取り組んでいます。

水産物を扱う企業として、安心・安全な水産資源の持続的な利用は、事業の根幹であると認識しています。これまでもサステナブルな水産物の調達や、IUU 漁業（違法・無報告・無規制 (Illegal, Unreported and Unregulated)）に行われている漁業）に由来する水産物を取り扱わないための取り組みを進めてまいりました。特にマグロ類については、資源管理や人権課題への対応を強化するため、2022 年 8 月に「マグロ類調達ガイドライン」を策定し、責任ある調達活動を推進しています。

持続可能な調達においては、個社の努力だけでは解決が難しい困難な課題も多く存在します。本ラウンドテーブルは、個社の努力だけでは解決が難しい水産物調達の課題に対し、企業間の協働による解決を目指すべく、株式会社シーフードレガシーのイニシアチブにより 2025 年に創設されました。このたび、当社を含む 2 社が新たに参画し、参画企業は計 10 社となりました。参画企業は、人権・環境デューデリジェンスの実践および透明性のあるトレーサビリティの実装を通じて、これらの課題の解決に取り組めます。

当社は、今後も参画企業との連携を深めながら、持続可能な水産資源の利用と調達を推進し、サステナブルな水産資源の安定供給を通じて、豊かな食生活の提供と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

関連情報：[東洋冷蔵株式会社、株式会社 FOOD & LIFE COMPANIES「責任ある水産物調達ラウンドテーブル \(JRSR\)」参画のお知らせ](#)

<お問い合わせ先>

東洋冷蔵株式会社 広報・CSR 室 TEL：03-5620-3200 MAIL：torei-qa@toyoreizo.co.jp